## 【基本事項】

事務事業名	(新)全国市町	村交流レガッタ	等開催事	担当課名	教育こども課				
( <del></del>					担当係名	スポーツ振興係			
(予算書コード)	10-05-01-05-01								
事業区分	単年度予算	運営方法	その他						
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称									

# 【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	交流レガッタを、町 全国から参加す	全国ボート場所在市町村協議会加盟市町村の持ち回りの大会として別開催されるボートサミットと全国交流レガッタを、町制施行130周年記念事業と位置付け、当町を会場に同時開催。ボート競技を通じ、全国から参加する市町村住民の健康増進とボート競技の普及拡大を図るとともに、市町村間の経済、文化、スポーツの交流を深める。									
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度				
	10 2 to 5	集計数値		目 標		111					
(争未の天地によりこのよう	大会参加ク ル一数	(前回H21年大会参加ク	艇	実 績		111					
な状態にしたいか)	70 9X	ルー数基準)		達成率		100.0%					

## 【投入されたコスト・業務量】

			令和4年度決算				令和	115年度決算		令和6年度予算		
事	事	業費 A			千円			4,160	千円			千円
事業費	うち	会計年度任用職員人件費	人		千円		人		千円	人		千円
費	Ī	規職員人件費 B	人	0	千円	0.50	人	3,374	千円	人	0	千円
事	業費	合計 C (A+B)		0	千円			7,534	千円	0		千円
	4.1	国の負担			十円				千円			千円
財	特	県の負担			千円				十円			千円
源	定財	町の借入			千円				千円			千円
内	源	その他			千円				千円			千円
訳		うち 使用料・手数料 D			千円				千円			千円
	一般財源 (町の負担)			0	千円			7,534	千円		0	千円
受益者負担率(D/C)		#D:	IV/0!	%			0	%	#DI	V/0!	%	

1 + A v	/ H			
	区 分		評価	説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか		町以外では	全国ボート場所在市町村の文化、経済など広い範囲にわたり、共通の基盤 を有する自治体が、ボート競技を通じて、参加市町村住民の健康増進とボート競技の普及拡大を図るとともに、当該市町村間の経済、文化、スポーツの 交流を深める大会であるため。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	A	適切である	ボート競技以外にも、大会関係者には下諏訪町の観光や物産をPR、地域住 民など来場者に向けて諏訪湖周を活用したイベントとして、賑わい創出を目 的に各種ブース(おもてなしブース)を設置し、好評であった
効率性	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか	A		前年開催地視察などを行い、事業規模を10,000千円規模と見込み予算計上をしていたが、事業内容の精査を行うなどし、支出を最小限に抑え、来場者には満足していただける大会となった。
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	В	日保胆への	ボートサミットでは、協議会加盟31市町村中26市町村、66名が参加。交流レガッタでは、111クルーのエントリー、延べ935名が参加した。前回下諏訪町で開催された H21年大会と同数のエントリーがあり、目標値どおりとなった。

総合評価	_	ボートサミットでは、協議会加盟31市町村中26市町村、66名が参加。交流レガッタでは、111クルー(内、当町からは 12クルー)のエントリー、延べ935名が参加したほか、大会当日のおもてなしプースには多くの町民も訪れるなど、町内外の多くの皆さんに一つのイベントとして楽しんでいただいた。なお、協議会加盟市町村持ち回りの大会のため(R6年度開催地:鹿児島県薩摩川内市)廃止。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)		

## 【基本事項】

事務事業名	スポーツの振	興		担当課名	教育こども課				
(予算書コード)	10-05-01-05-01	•10-01		担当係名	スポーツ振興係				
事業区分	単年度予算	運営方法	直営	委 託					
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に始期又は終期がある場合に記入)				
根拠法令等の名称	スポーツ基本法								

# 【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	民の体力の向上、 NPO法人下諏訪	下諏訪町スポーツ推進計画に掲げる「生涯ー町民ースポーツ」を基本理念に、スポーツのまち下諏訪として町民の体力の向上、健康志向、いきがいづくりの場として、地域に根ざした生涯スポーツ社会の実現を目指す。 NPO法人下諏訪町スポーツ協会には、イベント等の開催を委託し、また、スポーツ推進委員によるニュースポーツ教室等の軽スポーツは、子どもから高齢者まで町全体に普及しつつある。										
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
于不切相划从不	大会及び教室			目 標	26,000	26,000	26,000					
(事業の実施によりどのよう	', ', ~ /\	集計数値	人	実 績	22,654	22,338						
な状態にしたいか)	数参加者数			達成率	87.1%	85.9%						

## 【投入されたコスト・業務量】

1,747	1次パと4のとコンバー 木切生													
				令和4年度決算			令和5年度決算					令和	16年度予算	
事	事	業費 A			7,379	千円			10,997	千円			11,977	千円
事業費	うち	。会計年度任用職員人件費		人		千円		人		千円		人		千円
費	I	規職員人件費 B	0.90	人	5,912	千円	0.90	人	6,074	千円	0.90	人	6,215	千円
事	業費	合計 C(A+B)			13,291	千円			17,071	千円			18,192	千円
	4.1	国の負担				千円				千円				十円
財	特	県の負担				十円				十円				十円
財源内	定財	町の借入				千円				千円				千円
内	源	その他				千円				千円				千円
訳	***	うち 使用料・手数料 D				千円				千円				千円
	— f	般財源 (町の負担)			13,291	千円			17,071	千円			18,192	千円
受	受益者負担率 (D/C)				0	%			0	%			0	%

1 + A v	/ µ			
	区 分		評価	説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか		可以外では	スポーツ振興は、国のスポーツ基本法に基づいて町がスポーツ推進計画を 策定し、誰もが健康でいきいきと暮らせるまちづくりをめざして、各スポーツ団 体等と連携しながら、町が進めていく必要がある。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	Α		大会や教室は、町が主催するものから下諏訪町スポーツ協会各専門部が企画するものまで多くの種目があり、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できる。
効率性	予算、人員と成果を踏まえ、事業が効率的に行われているか	Α	適切である	町民スポーツ大会、各種教室及び講習会等の開催をNPO下諏訪町スポーツ協会に委託し、また、体力づくり教室、ニュースポーツ教室及び軽スポーツの出前講座等をスポーツ推進委員が実施しており、効率的・効果的に教室やイベント等が実施できている。
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	O	目標値以下である	これまでコロナ禍に伴うイベント開催の減少等による要因で大幅に目標値を下回っているものと考えられていたが、令和5年度は前年度比98.6%とほぼ変わらない状況だった。

総合評価	手法改善	令和5年度より新たに策定した「第3期下諏訪町スポーツ推進計画」に基づく施策展開の必要があるため、手法改善としており、引き続き現状施策に係る経過を確認していくと共に、新たな参加者の開拓も必要と考える。
	手法改善の内容	NPO下諏訪町スポーツ協会等、スポーツ関係団体の意見や要望等を取り入れたイベント開催の検討。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	手法改善	

### 【基本事項】

事務事業名 スポーツ施設の整備充実							教育こども課		
(予算書コード)	10-05-02-10-0°	1、10-05-03-05-01	• 10 <del>-</del> 01		担当係名	スポーツ振興係			
事業区分	単年度予算	運営方法	直営	委言	£				
事業の開始・終了	年	月 ~	年		月	(事業に始期又は終期がある場合に記入			
根拠法令等の名称									

## 【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	貸し出しから施	体育館、総合運動場、錬成の家及び屋内運動場は、スポーツ振興の拠点となることから、施設の貸し出しから施設管理に至るまで直営により町が行っている。総合運動場の施設整備や貸し出しについては、NPO下諏訪町スポーツ協会及びシルバー人材センターに委託している。										
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度					
				目 標	105,000	105,000	105,000					
(事業の実施によりどのよう	施設利用者数	集計数値	人	実 績	95,461	111,144						
な状態にしたいか)				達成率	90.9%	105.9%						

## 【投入されたコスト・業務量】

1777														
				令和4年度決算			令和5年度決算				令和6年度予算			
事	事 業費 A				35,061	千円			27,319	千円			11,763	千円
事業費	業 うち 会計年度任用職員人件費			人		千円		人		千円		人		千円
費	H	規職員人件費 B	1.20	人	7,883	千円	1.20	人	8,098	千円	1.20	人	8,287	千円
事	業費	合計 C (A+B)			42,944	千円			35,417	千円			20,050	千円
	4.1	国の負担				千円				千円				千円
財	特	県の負担				十円				十円				十
財源内	定財	町の借入				千円				千円				千円
内	源	その他			11,852	千円			7,110	千円			7,426	千円
訳		うち 使用料・手数料 D		6,771		千円	6,588		6,588	千円			6,817	千円
	一般財源(町の負担)				31,092	千円			28,307	千円			12,624	千円
受	益者	負担率 (D/C)		·	15.767	%			18.601	%		<u> </u>	34	%

<u> </u>	<u> </u>			
	区 分		評価	説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか			町立の施設であり、町が管理運営を行う必要があるが、民間に委託できる部分は可能な限り委託することとしており、経費節減に努めている。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか		検討の余地 がある	施設予約は、公平性を期すために窓口申請を原則としており、誰でも申請ができる。使用料は、令和元年度の一部改正に伴い、利用しやすい料金設定としている。減免制度については、利用対象者や目的等により設定しているものの、適切な費用負担となっているか近隣施設との比較検討が必要。
効率性	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか		検討の余地	施設等の老朽化に伴う改修は、公共施設等総合管理計画(スポーツ系施設個別施設計画)に基づき施設評価の結果や劣化状況調査の結果から、優先順位を定め、計画的に実施するものの、継続的な維持管理についての手法を研究する必要がる。
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	A	目標値以上 である	これまでコロナ禍に伴うイベント開催の減少等による要因で目標値を下回っているものと考えられていた。令和5年度の体育施設利用者数は目標値を上回ることができたが、さらなる利用拡大を目指す中、設備の充実も図っていきたい。

総合評価	手法改善	体育施設利用者数は目標値以上とはなったが、計画的に体育施設の整備・ 更新等を進めているものの、廃止や大規模改修が必要な施設について、公 共施設等総合管理計画に基づき、計画的な改修・除却を行う必要がある。ま た、継続的な維持管理を実施していくためにも民間を活用した指定管理者制 度の導入など運営方式を含めた幅広い研究が必要となる。
	手法改善の内容	施設の維持管理を含めた指定管理者制度導入の検討など
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	手法改善	

## 【基本事項】

事務事業名	(新)オリンピア	ン教室開催事業	<u></u>		担当課名	教育こども課
1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 - 1 -					担当係名	スポーツ振興係
(予算書コード)	10-05-01-10-01					3,200
事業区分	単年度予算	運営方法	委託			
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に	始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称						

# 【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	づき、令和5年8 川綾氏を招き、	ノスポーツサービス株式会: 月20日に、町制施行130周 町民講演会及び水泳教室で 恵講者250人 (午後)水泳教	年記念 と実施し	事業としてした。開催	て、ロンドンオリ 場所: (午前)	ノンピック銅メ	ダリストの寺
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度
T X * 7 11 33 17 X X				目 標		600	
(事業の実施によりどのよう	教室参加者数	集計数値	人	実 績		288	
な状態にしたいか)				達成率		48.0%	

## 【投入されたコスト・業務量】

		70年711 宋初至1		令和4年度決算			令和5年度決算				令和6年度予算			
事	事 業 費 A				0	千円			1,136	千円			0	千円
事業費	業 うち 会計年度任用職員人件費			人		千円		人		千円		人		千円
費	I	規職員人件費 B	0.00	人	0	千円	0.40	人	2,699	千円	0.00	人	0	千円
事	業費	合計 C(A+B)	<mark>計 C (A+B)</mark>			0 千円 3,835					0			千円
		国の負担		=						千円				千円
財	特	県の負担				十				十円				十円
財 源	定財	町の借入				千円	7			千円				千円
内	源	その他				千円	千			千円	7			千円
訳		うち 使用料・手数料 D		千円			千円			千円				千円
	一般財源(町の負担)				0	千円			3,835	千円			0	千円
受 益 者 負 担 率 (D/C)			#D	IV/0!	%			0	%		#DIV/	<b>/</b> 0!	%	

<u>l</u> 于木小				
	区 分		評価	説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか		町以外では 行えない	町制施行130周年記念事業として行われたものであり、下諏訪町とミズノスポーツサービス株式会社との健康づくりとスポーツ振興に関する連携協定に基づき、ロンドンオリンピック銅メダリストの寺川綾氏を招くことができた。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	A	適切である	教室は、町が主催するものであり、オリンピアンの話を直接聞ける機会であり、子どもから高齢者まで幅広い世代が参加できる。
効率性	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか	Α	適切である	ミズノスポーツサービス株式会社との健康づくりとスポーツ振興に関する連 携協定に基づき、著名なオリンピアンを安価で招致することができた。
	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	O	目標値以下 である	チラシの全戸配布や、近隣学校等への周知等も行い、文化センター大ホールの客席数程度の参加者を期待したが、半分程度の参加者となった。

総合評価	廃止	本事業は町制施行130周年記念事業と位置付けられ実施した事業であるため、次年度への継続事業とはならないため廃止。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)		

### 【基本事項】

事務事業名	オリンピック交	· 流継承事業			担当課名	教育こども課
(予算書コード)	10-05-01-10-01				担当係名	スポーツ振興係
事業区分	単年度予算	運営方法	委託			
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業に	始期又は終期がある場合に記入)
根拠法令等の名称						

【事業の概要及び分析】

事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	るために、事前で	ピック・パラリンピックを契析 合宿を実施したイタリア・ア 取り組みを進める。									
事業の活動成果	指標名	指標名 指標の算出方法 単位 令和4年度 令和5年度 令和6年度									
	<b>東後去海中佐</b>			目 標	2	2	2				
(争未の天心によりこのよう	事後交流実施 国	集計数値	国	実 績	2	1					
な状態にしたいか)				達成率	100.0%	50.0%					

【投入されたコスト・業務量】

【投入されたコスト・未務里】															
		令和4年			04年度決算			令和	15年度決算			令和	06年度予算		
ſ	事	事	業費 A			1,265	千円			550	千円			1,000	千円
	事 業 費	うち	会計年度任用職員人件費		人		千円		人		千円		人		千円
	費	II	規職員人件費 B	0.40	人	2,628	千円	0.40	人	2,699	千円	0.40	人	2,762	千円
I	事	業費	合計 C (A+B)			3,893	千円			3,249	千円			3,762	千円
ſ		4.1	国の負担				千円				千円				千円
l	財	特	県の負担				千円				十円				千円
l	財 源	定財	町の借入				千円				千円				千円
l	内	源	その他				千円				千円				千円
	訳	2	うち 使用料・手数料 D				千円				千円				千円
Į	一般財源(町の負担)				3,893	千円			3,249	千円			3,762	千円	
I	受益者負担率(D/C)				0	%			0	%			0	%	

1 + A v				
	区 分		評価	説明
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか			下諏訪町と関係国の自治体又は団体との交流を実現するための取り組みのため、町で行う必要がある。ただし、準備の過程において、事前合宿に協力いただいた団体(県ローイング協会等)と連携した取り組みを行う。
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	A		オリンピック・パラリンピックを契機とした町民と関係国との交流推進やスポーツ振興に繋げるための事業である。
効率性	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか	A	適切である	限られた人員であるが、関係団体との連携により効率的に進められている。
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)	O	目標値以下である	イタリア・アルゼンチン両国の事前合宿に係る支援協力いただいた事業者と 引き続き取り組みに向けた事業を進めているが、特にイタリアとの折衝・調整 を進めることができた。

総合評価	拡	充	イタリアとの交流についての折衝・調整、検討を進めることができたため、今 後具体的な連携に向けた取り組みを推進していく。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)	拡	充	

### 【基本事項】

事務事業名 (新)体育館非常用電源改修事業						教育こども課		
					担当係名	スポーツ振興係		
(予算書コード)	10-05-02-10-01			741. 2 100.2 (1).				
事業区分	単年度予算	運営方法	委 託					
事業の開始・終了	年	月 ~	年	月	(事業)、	出期又は終期がある場合に記入)		
根拠法令等の名称								

【事業の概要及び分析】

1 + N 0 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
事業の目的 (誰に対して) (何のために) (何を行うか)	下諏訪体育館の電気室に設置されている受変電設備について、浸水対策も兼ね屋外に地上3m超の架台を組み新規受変電設備と非常用電源の更新設置を行うもの。								
事業の活動成果	指標名	指標の算出方法	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度		
T X * 7 11 33 17 X X		浸水対策も兼ねた受変電設		目 標					
(事業の実施によりどのよう		備の移設と非常用電源設備 の更新工事であることから、		実 績					
な状態にしたいか)		指標設定は困難		達成率					

【投入されたコスト・業務量】

【1文人と10にコスト 未初里】														
				令和4年度決算			令和5年度決算				令和6年度予算			
事	事	業 費 A		0				30,734			0 7			千円
事 業 費	うち	。 会計年度任用職員人件費		人				人		千円		人		千円
費	II	規職員人件費 B	0.00	人	(	千円	0.40	人	2,699	千円	0.00	人	0	千円
事	業費	合計 C(A+B)			(	千円 千円			33,433	千円			0	千円
		国の負担				千円				千円				千円
財	特	県の負担				千円	千円			千円	Ŧ			千円
財 源	定財	町の借入				千円				千円				千円
内	源	その他				千円			30,700	千円				千円
訳	****	うち 使用料・手数料 D				千円				千円				千円
	— f	段財源 (町の負担)			(	千円			2,733	千円			0	千円
受	益者	負担率(D/C)	C) #DIV/0! %		%			0	%		#DIV/0!		%	

<u> </u>								
	区 分		評価	説明				
妥当性	町が行う必要があるか 国・県・民間・住民と役割 分担できないか			町で維持管理を行う体育施設であり、また施設の有事ほか、災害時の地域 住民のための避難所として備える機能の整備である。				
公平性	受益者が偏っていないか 適切な費用負担を求めて いるか	A	適切である	施設の有事や、災害時の地域住民のための避難所として、非常時のために備える機能の整備である。				
効率性	予算、人員と成果を踏ま え、事業が効率的に行わ れているか	A	適切である	事業は、指名競争入札により設計監理者が決定し、一般競争入札により工 事施工業者が決定した。				
達成度	事業の活動成果は目標 を上回っているか (下回っている場合は、その理由)			指標となる目標値はない				

総合評価	廃	止	単年度事業であり、年度内に改修工事は完了したため廃止。
前年度の総合評価 (評価が変わった場合はその理由)			